

令和年7度 小林市立幸ヶ丘小学校

学校経営ビジョン	<p>一人一人の想いがつくる 「幸せ」の学校 幸ヶ丘 ～児童の想い+教師の想い+保護者・地域の想い=「幸せ」の学校～</p>
----------	---

※ 自己評価・・・ 4 2 R 7 重点事項

重点目標		学力向上の推進	
知 育	目標達成のための手段		具体的な取組
	I 一人一人に応じたきめ細かな指導の充実と「わかる・できる授業」づくり 【数値目標】 * C R T 学力調査全国・県平均以上 * 単元テスト 85 点以上	①非常勤講師及び教頭による複式解消 ②個別指導の充実 ③フロンティアタイムによる学力向上 ④授業力向上 ⑤ICT の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤講師…3・5年算数、4・6年国語 ・教頭…1年算数、2年国語 ・A 年度・B 年度指導（国・算以外）※R 7 : A 年度 ・学力分析による実態把握と個に応じた指導 ・月曜朝の活動の時間(8:10~8:55)における国語・算数の学力の定着・向上 ・思考力・表現力の育成 ・校内研修による「ひなたの学び」の推進 ・ICT 支援員との連携による児童及び教師のICT 活用能力の育成 ・情報モラル教育等の実施 ・スマイルネクストの活用
	2 小中一貫教育の推進	①職員研修・主題研究の充実 ②小中一貫教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の視点を踏まえた授業実践 ・希望研修への積極的な参加 (Plant の積極的な活用) ・共通のテーマのもとでの研究の連携 ・西小林中学校区での授業参観による授業力の向上
	3 キャリア教育の充実 【数値目標】 * 「こすもす科」100% 実施	①「こすもす科」の計画的な実施 ②地域人材の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育のねらいをふまえた「こすもす科」の授業の完全実施 ・「KSSVC」を活用しての地域人材による授業や活動の充実 ・かおる幼稚園との連携（交流・職場体験）
	4 読書活動の推進 【数値目標】 * 年間読書冊数一人100 冊以上	①学校図書館協力員による図書室整備と蔵書の充実 ②朝の時間を活用した読書活動の充実 ③読書量アップ週間（年4回）の実施 ④家読の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な図書室整備と計画的な図書購入による蔵書の充実 ・電子書籍の積極的な活用 ・読書の時間の設定 ・「幸ヶ丘読み聞かせ生駒」や西小林中学校生による「オンライン読み聞かせ」をとおした読書への関心意欲の向上 ・家庭と連携した読書の充実 ・電子書籍の導入 ・通信や参観日による家庭での読書推進の啓発
	5 家庭学習の充実	①担任による確実な見届け ②保護者による見届け	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた課題の提示 ・提出物への確実な見届けと称賛 ・家庭学習の手引きの活用 ・家庭での振り返り状況の把握と対策
	重点目標	豊かな心の教育の推進	
徳 育	目標達成のための手段		具体的な取組
	I 西小林中学校区のきまり定着 100%と集団規律の徹底 【数値目標】 * 立腰及び鉛筆の正しい持ち方の定着100% * 3校合同の学習・生活のきまりの定着100%	①全職員による共通実践と意識の継続化 ②基本的生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員による重点指導事項の共通理解・共通実践 ・常時指導（意識付けの言葉かけ等）による立腰・鉛筆の持ち方の徹底 ・無言の場・集団行動時の規律等の徹底
	2 道徳教育の充実	①道徳研修の実施・別葉の活用 ②道徳（人権）授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度3校合同研究公開で培った「考え、議論する」道徳指導の実践 ・7月参観日の道徳（人権）の参観授業の実施
	3 朝のボランティア活動の活性化 【数値目標】 * 参加率100%	①環境整備をとおした奉仕の精神、愛校心の涵養	<ul style="list-style-type: none"> ・校内清掃の内容の充実と自主的な取組への啓発 ・称賛と支援による活動の充実
	4 環境教育の活性化	①卒業式に向けた栽培活動の実施 ②栽培活動の実施 ③サツマイモ栽培と収穫	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式、入学式に向けた全児童による花の栽培活動の実施 ・1~4年による学級園での野菜の栽培・収穫の実施 ・全校児童によるサツマイモの栽培・収穫の実施
	5 自信と達成感の涵養	①「幸ヶ丘太鼓」の取組（外部講師招聘） ②発表機会の設定 ③積極的な作品応募及び投稿	<ul style="list-style-type: none"> ・外部指導者（響座）と職員による指導の実施と内容の充実 ・運動会、音楽大会、学習発表会、卒業式、太鼓フェスティバル等での発表の機会の設定 ・各種作品展やコンクール、宮崎日日新聞への作品掲載をとおしての自信と誇りの涵養
	6 教育相談の充実 【数値目標】 * 月1回の教育相談・すこやか委員会の実施	①教育相談の充実 ②すこやか委員会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回教育相談アンケートをとおして、人間関係や家庭状況、心の状態等の把握といじめの早期発見 ・教育相談の結果を全職員で共有し、問題行動等への早期解決への協議と共通実践

重点目標		健やかな身体の育成	
目標達成のための手段		具体的な取組	
体 育	1 個人に応じた体力向上の推進 【数値目標】 *新体力テスト5%アップ	①体力の把握と体力向上プランの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の体力の把握と体力向上プラン策定 ・体育学習指導の充実 ・体力向上のための遊びの奨励 ・家庭と連携した児童の体力の状況周知と体力向上のための取組の共有
	2 外遊びの推奨 【数値目標】 *週1回「幸っ子パラダイス」の実施	①「幸っ子パラダイス」の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで、外で遊ぶ機会の設定（毎週木曜日） ・体力向上とコミュニケーション能力の育成 ・ルールを守ることへの意識の向上
	3 基本的な生活習慣の定着 【数値目標】 *朝ごはんを食べてくる児童100% *「ノーメディアデー」の定着100%	①保健指導の充実 ②メディアコントロールの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食の内容充実のための保護者向け啓発活動（家庭での食習慣について親子で振り返る週間の設定） ・手洗いや消毒、換気の励行 ・学校保健委員会における指導の実施 ・メディアの弊害の講話や文書による啓発での意識の向上 ・キャリア教育の視点を取り入れた指導の工夫 ・「ノーメディアデー」の結果分析と活用
	4 むし歯治療率向上 【数値目標】 *むし歯治療率100%	①家庭への啓発 ②児童の意識の高揚	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断後及び長期休業中の治療勧告の実施 ・フッ化物洗口とむし歯予防（歯みがき指導）の指導実施 ・保健指導や学級活動における指導の充実
食 育	重点目標	望ましい食習慣の育成	
	目標達成のための手段	具体的な取組	
	1 給食指導の充実 【数値目標】 *残菜0 *正しい箸の持ち方100%	①偏食指導及びマナー指導	<ul style="list-style-type: none"> ・給食時間を利用しての指導の充実（自分に合った食事量・偏食・食事のマナー・箸の正しい持ち方など） ・外部講師による「食育」指導の実施
	2 体験活動の充実	①栽培活動との関連を図った指導の充実 ②P T Aと連携した体験学習	<ul style="list-style-type: none"> ・食への関心の向上（梅ちぎり活動・サツマイモや野菜の苗植え・栽培・収穫など） ・魚のつかみ取り大会・魚のさばき方教室の実施
その 他	3 家庭との連携	①弁当日の実施 ②家庭での望ましい食生活の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での調理体験をとおした食への関心の向上と感謝の心の涵養 ・定期的な、または適宜に発行する「保健だより」や「食育だより」を通じた保護者への啓発
	重点目標	保護者や地域から信頼される安全・安心な学校づくり	
	目標達成のための手段	具体的な取組	
	1 小小・小中連携及び幼保小連携の推進 【数値目標】 *小小・小中の交流学習年4回以上実施 *幼保小連絡協議会年2回実施	①交流学習、幼保小連絡協議会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有や職員間の親睦、小・中・大問題や中・大問題への対応体制の整備のための計画的な交流活動を実施 ・保育園や幼稚園との共通実践、連携をとおした一貫した教育への取組（新入児の所属園とも連携） ・かおる幼稚園との交流 ・西小林保育園とかおる幼稚園の視察研修
	2 学校運営協議会の推進 【数値目標】 *学校運営協議会の実施（自校年3回、中学校区年2回）	①学校運営協議会の実施と内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・開かれた学校づくりに努めるため、学校行事と関連させた学校運営協議会を実施 ・学校評価の実施と運営協議会委員の意見を取り入れた改善
	3 防災教育の推進 【数値目標】 *学校における避難訓練（年4回）の確実な実施	①避難訓練の実施 ②家庭や地域と連携した取組 ③西小林地区での防災教育の充実 ④災害に備えた備蓄	<ul style="list-style-type: none"> ・地震、火災、風水害（噴火）、審査対応の4つについての避難訓練を実施 ・引き渡し訓練における南体育館への二次避難 ・警察署や消防署との連携 ・「自分の命は自分で守る」ことを主眼に、家庭や地域においても率先避難者となれるような教育の推進 ・西小林中学校区（3校）におけるまちづくり推進協議会を中心とした取組への参加 ・緊急時のための備蓄と職員への周知
	4 信頼される教職員の育成 【数値目標】 *コンプライアンス委員会月1回実施 *不祥事等の発生0件	①コンプライアンス意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回、コンプライアンス委員会（交通安全や体罰、ハラスメント、情報漏洩など様々なテーマ）の実施 ・学校内から不祥事を出さないという意識の向上

☆ R 6からのアップロードを！

☆ 少人数を強みに！

☆ 不易（幸ヶ丘の文化、伝統）と流行

※ その取組は、子どもにとって、教師にとって、親にとって、地域の方々にとって、どうか！？

チーム幸ヶ丘 「ONE for ALL ALL for ONE」